

「こども支援からはじまる 地域の居場所づくり」

～こどもたちが安心して暮らせる地域をめざして～

大阪市社会福祉協議会では、こども食堂や学習支援など地域でのこどもの居場所づくりを進めるため、「地域こども支援ネットワーク事業」を実施しています。ボランティアや学校、社会福祉施設や企業などが連携し、社会全体でこどもを支える仕組みづくりを考えます。

日 時

平成30年

11月7日(水) 午後1時30分～4時30分

会 場

丸善インテックアリーナ大阪 (大阪市中央体育館) 会議室

(大阪市港区田中3-1-40) 大阪メトロ中央線「朝潮橋駅」から徒歩1分

参加費

無料

定 員

200人
先着順

対 象

こども支援活動に取り組むボランティア、地域役員、学校関係者、PTA、社会福祉施設、NPO、企業、社協職員、行政職員、関心のある人など

申 込 み 方 法

11月4日(日)までに、電話・FAX・Eメール・申込フォームでお申し込みください



申込み・問合せ先

大阪市ボランティア・市民活動センター
TEL.06-6765-4041
FAX.06-6765-5618

E-mail:ocvic@osakacity-vnet.or.jp

HP:[\(検索\) 地域こども支援ネットワーク事業](#)

■プログラム

13:30～	開会・趣旨説明
13:40～	基調講演 「いま!大阪のこどもたちは・・・」こどもの生活に関する実態調査より 講 師 大阪府立大学 地域保健学域教育福祉学類 教授 山野則子 さん
14:15～	活動報告/パネルディスカッション コーディネーター 同志社大学 社会学部 教授 大阪市ボランティア・市民活動センター 所長 上野谷加代子 報 告 者 「地域における居場所づくり活動から」(東住吉区) NPO法人ハートフレンド 代表 徳谷章子 さん 「社会福祉法人が担う地域の居場所とは」(住吉区) 社会福祉法人四恩学園 理事長 中西 裕 さん 「つながり支え合う地域の居場所づくりとみんな食堂の取組み」(平野区) 平野区加美北社会福祉協議会 会長 西野義一 さん 地域福祉活動コーディネーター 山口政野 さん 「社会福祉協議会が進める居場所づくり」(中央区) 大阪市中央区社会福祉協議会 地域支援担当主査 藤井吉美 さん
15:25～	休 憩
15:45～	対 談 「あらためてこどもの居場所の意義を問う」 対談者 大阪府立大学 地域保健学域教育福祉学類 教授 山野則子 さん 同志社大学 社会学部 教授 大阪市ボランティア・市民活動センター 所長 上野谷加代子
16:30	閉 会

名 前	電 話 番 号	所属団体名(任意)	備考 (車椅子のご使用・手話通訳のご希望等)

【申込み方法】

地域こども支援ネットワーク事業ホームページ内の参加申込みフォーム、メール、FAX、電話にて上記内容をお知らせください。

【申込み期日】11月4日(日)

●メールの場合、件名に【シンポジウム】と記載のうえ、上記内容をお送りください。

●FAXの場合、本紙をご使用ください。送信票は不要です。

●電話の場合、月水金は午前9時30分～午後8時30分まで、火木土は午前9時30分～午後5時までの受付となります。

※参加票の送付はありません。定員を超えた場合は個別に連絡します。

※お知らせいただいた個人情報については、本企画の運営管理目的のみに利用し、適切に管理します。



大阪府立大学 地域保健学域教育福祉学類 教授
山野則子さん

■プロフィール

子ども家庭福祉、子ども家庭福祉相談体制に関する研究、子育て支援の展開、教育と福祉の協働～スクールソーシャルワーク～などをテーマに研究。日本学校ソーシャルワーク学会理事、日本子ども家庭福祉学会理事などを歴任。現在、日本社会福祉学会理事、内閣府 子供の貧困対策に関する有識者会議構成員などをつとめる。



同志社大学 社会学部 教授
大阪市ボランティア・市民活動センター所長
上野谷加代子

■プロフィール

研究テーマは地域福祉、地域を基盤としたソーシャルワークの展開方法(論)と教育方法。日本福祉教育・ボランティア学習学会会長、日本地域福祉学会会長などを歴任。現在、大阪市社会福祉協議会 大阪市ボランティア・市民活動センター所長をつとめる。モットーは「清く、正しく、美しく、そして朗らかに」。

会場アクセス

会 場

丸善インテックアリーナ大阪
(大阪市中央体育館)

住 所

大阪市港区田中3-1-40

最寄り駅

大阪メトロ中央線「朝潮橋駅」から徒歩1分

P 有料駐車場がありますが、体育館でイベントなどが行われる際は、満車となることもあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

